

水の都の 建築探訪ツアー

豊かな水をたたえる 西条藩陣屋跡のお堀端で
建築家 浦辺鎮太郎が手掛けた、モダンイズム建築群をめぐりながら
先人たちの思いから「いま」の西条へと繋がる物語に、思いを馳せるツアーです。



愛媛民藝館・西条郷土博物館 (1967年竣工)

玄関を挟んで左手に博物館、右手に民藝館と一続きの建築で屋根のデザインが異なる2館です。土蔵造りの白壁に真四角な瓦のポスター貼り、和風意匠がお堀の景観に溶け込みます。滑らかなアーチや、照明、天窓のさり気ないデザインに心惹かれます。



西条栄光教会 礼拝堂 (1951年竣工)

洋風でありながら、切妻瓦屋根が和の趣を醸し出す、クラシックとモダンが調和した礼拝堂。気品漂う真っ白な空間を支える「六角柱」、様々な「十字架の表現」、一つ一つ表情が異なる「木レンガ」など、細部へのこだわりが感じられる建築です。



西条栄光教会 牧師館 (1951年竣工)

木造2階建ての牧師館は、白い漆喰壁の真壁構造が民藝風のデザイン。「西条栄光教会保存再生ワーキンググループ」のプロジェクト(2015年~2018年)によって改修され、2021年2月、礼拝堂・牧師館・園舎ともに、国の登録有形文化財となりました。

ツアーコース 所要時間 約120分



実施期間 2021年4月~9月 午前の部 10:00~12:00 午後の部 13:00~15:00 最少催行人員 2名

※愛媛民藝館・西条郷土博物館の休館日、西条栄光教会の催事日、年末年始、地方祭を除きます。
※詳しくはお申込みQRコードからご予約サイトをご覧ください。

お申し込み締め切り ご希望日の10日前

特典 「建築家 浦辺鎮太郎の仕事」
マスクingtape 1個付き

建築家 浦辺 鎮太郎 (うらべ しまたろう)

昭和の中頃、倉敷レイヨン(現在の株式会社クラレ) 営繕部長時代から、当時の社長 大原總一郎が構想した倉敷のまちづくりを支え、独立後も地域に根ざした建物を手掛けた建築家。
代表作は倉敷国際ホテル(1963年)、倉敷アイビースクエア(1974年)など。



参加費(おひとり様あたり)

2名様~ 10名様 3,000円

11名様~ 20名様 2,000円

こちらから
簡単申込▼



ツアー代金に含まれるもの 入館料・ガイド料・保険料

お問い合わせ 株式会社 ソラヤマいしづち

TEL.0897-47-6030 FAX.0897-47-6031

〒793-0030 愛媛県西条市大町798番地1 営業時間 9:00~17:45 (土・日・祝日休業)